

生命科学ショップ

[1]仮説

生物に関する自然現象に注目し、多角的な視点での研究活動を行い、科学的な思考力が育成される。また、科学研
究発表会での発表、科学教室でのボランティアを通し、プレゼンテーション能力を向上させ、自己発信力を身につける
ことができる。

[2]内容と日程(予定)

① 内容

県立科学館での科学ボランティア参加。学園祭での展示発表および屋外ブースの設置。小学校への出前授業。県立
科学館での科学の祭典スタッフ参加。生徒の自然科学研究発表会・高校生理科研究発表会・日本学生科学賞等への
参加。生物オリンピックへの参加。

②日 程 (予定)

5月 科学館ボランティア

6月 学園祭展示発表

7月 山城小学校への出前授業

8月 SSH全国発表会

9月 高校生理科研究発表会(千葉大学主催)

10月 日本学生科学賞県審査会

11月 生徒の自然科学研究発表大会

12月 ガールズサイエンス café 山梨

2月 甲府南高校 SSH 中間報告会

[3]昨年度の検証

①成 果

生徒の自然科学研究発表会 生物部門・ポスター部門…芸術文化祭賞(第1位)

日本学生科学賞山梨県審査会教育長奨励賞・中央審査1等

ガールズサイエンス café@山梨…優秀賞

②課 題 研究活動が大幅に増えた。次年度以降への継続を試みたい。

③評 価 研究活動に重点を置き、積極的に学校外での成果発表を行った。特に生徒の自然科学発表会において、2
年連続で芸術文化祭賞を受賞し、山梨県代表として全国総合文化祭への出場権を得ることができた。また、日本学生
科学賞中央審査では、県審査会を通過した研究が1等を受賞した。研究内容も全国レベルに届くようになり、普段の地
道な努力が認められるようになってきた。さらに、他高校生との交流が非常に大きな刺激になったようである。

